

バリアフリー教室 in 茨城大学

茨城運輸支局では5月16日（水）に茨城大学においてバリアフリー教室を行いました。当日は「バリアフリーの国の取り組み」について説明を行ったのち、茨城交通（株）のノンステップバスとワンステップバスを使用して高齢者疑似体験や車いすでの乗車を行い、高齢者や障害者がふだん、どのような支援を必要としているかを理解してもらいました。

【開催概要】

- 日 時：平成30年5月16日（水）13:00~17:00
- 場 所：国立大学法人茨城大学（水戸キャンパス）
教養総合科目 自然・環境と人間科目
「障害を知る」集中講義の一環として実施
- 参加者：講義受講生4名
- 主 催：茨城大学／茨城運輸支局
- 協 力：一般社団法人茨城県バス協会／茨城交通株式会社



【プログラム】

- 「バリアフリーについての国の取り組み」の説明
- 体験学習
 - ・車いす体験・高齢者疑似体験
 - ・ノンステップバス、ワンステップバス、
- まとめの話
- 資料配付：「こころのバリアフリー」ガイドブック
コミュニケーションハンドブック
ベビーカー利用にあたってのお願い
思いやりの心を持ってトイレを利用しましょう
UDタクシーリーフレット



参加者の感想

- ・バリアフリーや障害のことについて学んでいきたいと思った。
- ・体の不自由な人がバスに乗るときにいかに大変かを実感した。これからは積極的に声を掛け、助けていきたい。
- ・誰もが住みやすい社会のために国が法律を作っていることを知った。
- ・今日の座学と実技を通して、物理的なバリアだけではなく、以前の自分の行動と照らし合わせて、意識上のバリアについても考えることができた。



高齢者疑似体験



車いすでのノンステップバス乗車体験